

Press Release

Oct 06, 2022 ID: 22-V040

ボルボ EX90 があなたの暮らしに便利な電源に

本プレスリリースは、10月6日スウェーデン本社発の翻訳版です

私たちは、できる限りリサイクルに配慮したり、料理をするときに無駄を出さないようにしたり、電気自動車に乗るなどして、環境に配慮するよう心がけています。エネルギーの使い方をより持続可能なものにするということになると、使用する電力に占める再生可能エネルギーの割合をどのように増やせばよいのか、簡単にはわからないものです。

世の中が電動化を進め、電気自動車がクリーンな環境の創造に重要な役割を果たす一方で、電力需要の増加は送電網に大きな負担をかけることとなります。

私たちは双方向充電により、自宅から送電網につながれた電気自動車が、他の多くの電気自動車とともに電力需要の増加を軽減する可能性があると考えています。電気自動車は、送電網につながれている時は、他の電気自動車とともにいわば仮想的な発電所を形成します。それは家庭での電力需要に応えるだけでなく、つながれていない時は外出先で料理器具、電動工具、音楽システムなどに電力を供給する車輪付きのバッテリーとして使用することができます。

ビデオを見るには[ここ](#)をクリックしてください。

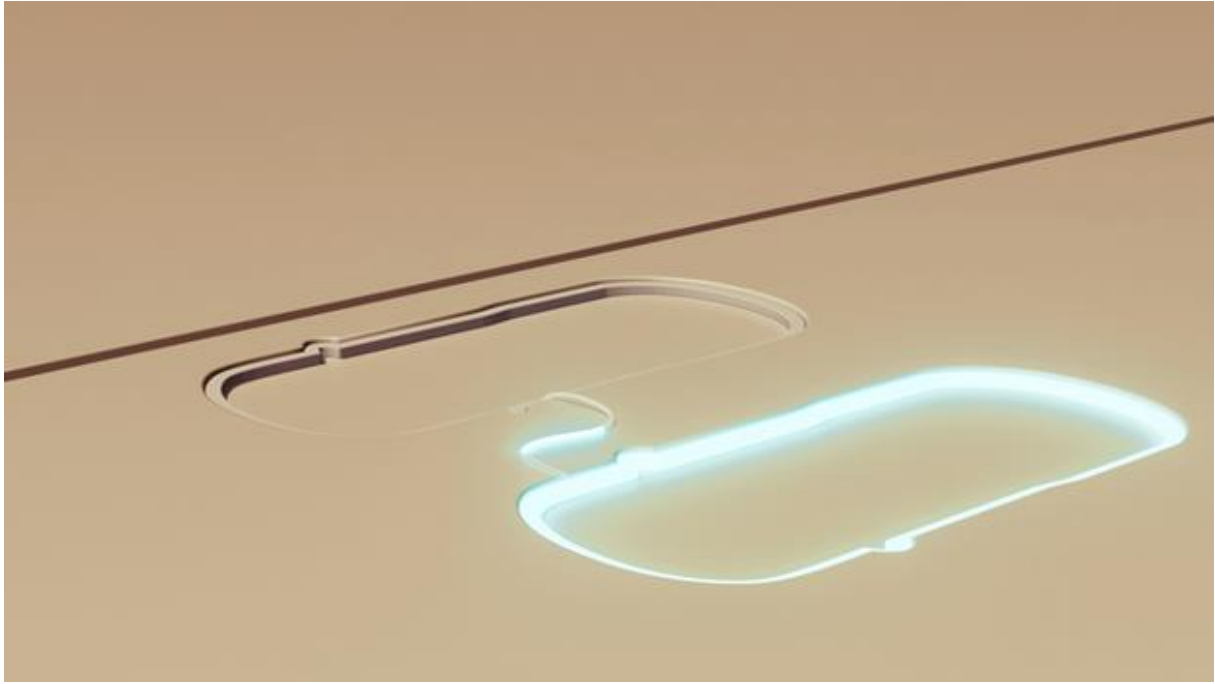
双方向充電可能な初めてのボルボ車

11月9日に公開される電気自動車のボルボ EX90 は、双方向充電機能をハードウェアとして実装した最初のボルボ車になります。当初は一部の市場で利用可能となる双方向充電は、エネルギー利用をよりお得に、より効率的に、そしてより持続可能なものにする可能性を持っています。ボルボ・カーズのスマートフォンアプリに搭載されるスマート充電機能と組み合わせることで、ボルボ EX90 は、送電網からの需要や価格が低い時(通常はエネルギーミックスに再生可能エネルギーが多く含まれている)に充電し、蓄えた電力を後で使用するために保存することを可能にします。

ボルボ EX90 の双方向充電が可能になれば、自宅や他の電気製品に電力を供給することも可能になります。

電化エコシステム責任者のオリヴィエ・ローデルは、「ボルボ EX90 は、あなたの生活の電源になり、様々な使い方ができます。例えば、外出先で電動アシスト自転車を充電したり、週末のキャンプでアウトドア用の電気調理器具をつないだりできます。1日のうちで最も電気料金がが高く、電力消費量の多い時間帯に、家の電力を車から賄うこともできるのです」と述べています。

電気製品やその他の機器に給電することができるとともに、あなたの車は最終的に、互換性のあるボルボ車の充電を補助することができるようになります。逆に言えば、あなたの車の充電が切れそうになっても、心配はいりません。他のボルボ車から助けをもらうことができます。

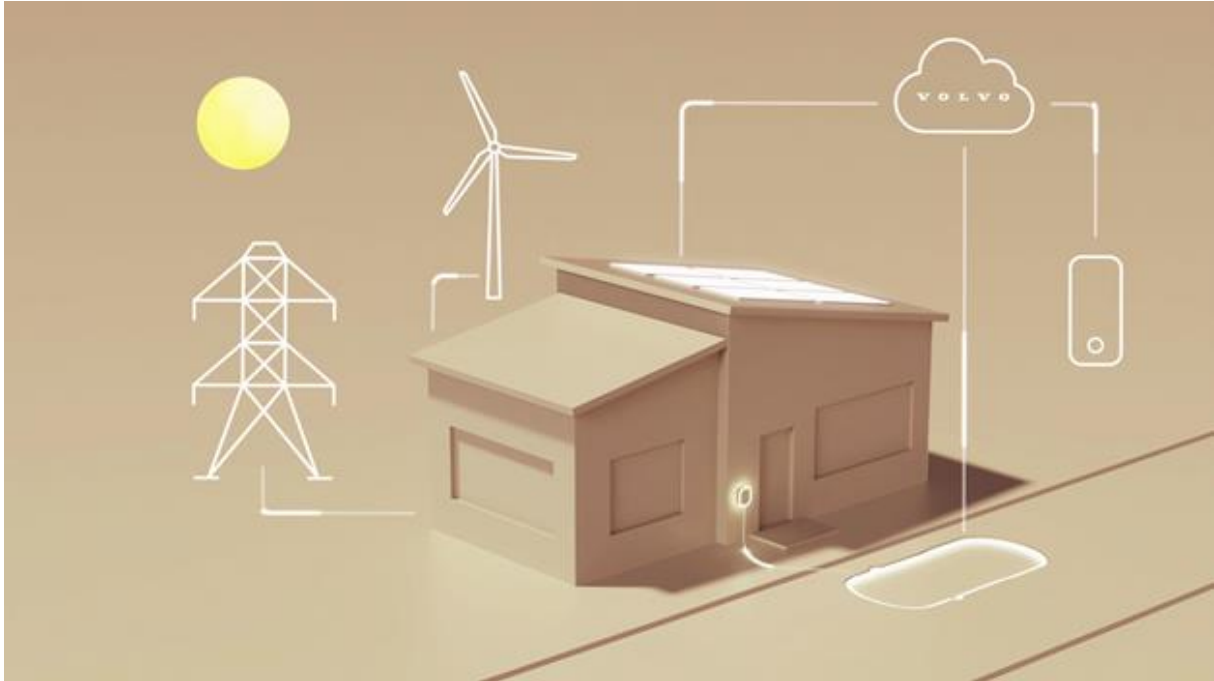


双方向充電が利用可能な場合、充電プロセス全体が自動化され、ボルボ・カーズ・アプリのスマート充電機能によって完全に管理されます。また、基礎となるアルゴリズムは、バッテリーの充電と放電を限定的に行うようにし、バッテリー劣化のリスクを低減します。

送電網を超えて

各エネルギー市場におけるレギュレーションにもよりますが、双方向充電はユーザーが様々な方法で送電網をサポートすることを可能にします。例えば、再生可能エネルギーに余剰がある時間帯に電力を多く充電したり、需要の多いピーク時に電力を売戻したりすることができます。将来、ほとんどの自動車にこの機能が搭載されれば、よりきめ細かく送電網のバランスを取ることができるようになるでしょう。そうなれば、再生可能エネルギーの生産が需要を上回る時間帯に発生するエネルギーの無駄を減らすことができ、送電網全体の持続可能性を高めることができるかもしれません。

こんなシナリオを想像してみてください。帰宅した時に、バッテリーに十分な電力が残っているとします。バッテリーには、以前充電したより安価でクリーンな電力があります。夜、電気料金が高くなる時間帯に送電網につなぎ、電力を供給することができます。一般的に、再生可能エネルギーが電力需給に貢献するほど電力は安くなるので、この電力供給は電気料金の節約になると同時に、よりクリーンな電力を送電網に還元することができます。



オリヴィエ・ローデルは、「私たちは、将来、お客様がこの技術を使って送電網をサポートし、日常生活の中でより効率的で持続可能な電力利用を実現できると信じています」と述べています。

ボルボ・カーズは、高度なウォールボックスや家庭用エネルギー管理システムなど、双方向充電機能を使い始めるために必要なハードウェアを提供する予定です。また、家電製品用のアダプタープラグや他の自動車を充電するためのケーブルなどのアクセサリも提供する予定です。

注記

- 将来の技術や機能について説明されたものであり、実際の機能は異なる場合があります。また、すべての市場、すべてのモデルで標準装備されるわけではありません。
- 双方向充電は当初、一部の市場で開始される予定です。現在、異なる市場でどのような使用形態を提供できるかを調査しています。
- 私たちは、ボルボ EX90 に送電網をサポートするために必要なハードウェアを装備する予定ですが、現在、どの市場でこれをお客様に提供できるかを評価しています。

2021年のボルボ・カーズ

2021年、ボルボ・カー・グループは203億SEK（約2,697億円）の営業利益を記録し、同期間の売上高は2,820億SEK（約3兆6,881億円）、世界販売台数は698,700台に達しました。

ボルボ・カー・グループについて

ボルボ・カーズは 1927 年に創業された高級自動車ブランドの一つであり、現在、約 100 カ国以上でお客様に販売されています。ボルボ・カーズは、ナスダック・ストックホルム証券取引所に上場しており、「VOLCAR B」というティッカーで取引されています。ボルボ・カーズは、それぞれに合わせた、持続可能かつ安全な方法で、お客様に「移動する自由」を提供することを目指しています。これは、2030 年までに完全な電気自動車メーカーになるという目標と、2040 年までにクライメート・ニュートラルな企業になるという目標を掲げて、カーボンフットプリントを継続的に削減

することに反映されています。

2020年12月現在、ボルボ・カーズの正社員は約40,000人です。ボルボ・カーズの本社、商品開発、マーケティング、管理機能は、主にスウェーデンのイエーテボリにあります。生産工場は、イエーテボリ(スウェーデン)、ゲント(ベルギー)、サウスカロライナ(米国)、成都および大慶、台州(中国)にあります。また、イエーテボリ、カマリロ(米国)、サニーベール(米国)、上海(中国)に研究開発及びデザインセンターを有しています。

報道関係問い合わせ先

ボルボ・カー・ジャパン 広報

vcjpr@volvocars.com

Related Images

Copyright © 2022 Volvo Car Japan Limited